

# 大 学 図 書 館 問 題 研 究 会 京 都

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34  
(Tel) 075-574-4118

京都橘女子大学図書館 田北十生気付  
(Fax) 075-574-4124



## 研究集会のご案内！

大図研京都支部の研究集会を下記のように開催します。会員の皆さんの積極的な参加をお願いします。(詳しくは6月号に掲載予定)

日 時	1999年7月3日(土) 午前10時～午後4時
会 場	立命館大学国際平和ミュージアム 209号室
テ ー マ	「21世紀の図書館員を考える」(仮称)
講 演	馬場俊明氏 甲南大学教授
報 告	井上雅人氏 立命館大学情報センター(図書館職員)
資 料 費	一人 500円

## 支部総会のご案内！

下記の要領で1999年度大図研京都支部総会を開催します。総会は意見交換の場、会員の交流の場でもあります。日頃職場も別々で対面交流が出来にくいので、総会を機会に会員相互の交流親睦を深めましょう！今から予定を入れておいて下さい。

**総会日程 1999年7月17日(土) (詳細は6月号に掲載)**

yurikamone (大図研京都支部メーリングリスト) 入会申込ページ↓

<http://kuee2.kuee.kyoto-u.ac.jp/library/yurikams.html>

### 大図研への新入会員のお知らせ

名前：大網浩一(おおつなこういち)  
所属：京都大学附属図書館情報サービス課資料運用掛  
職場：TEL：075-753-2632  
所属する図書館関係団体：  
情報科学技術協会、日本図書館協会

目 次	研究集会のご案内！……………1頁
	支部総会のご案内！……………2頁
	会費納入のお願い……………2頁
	第9回支部委員会の報告……………2頁
	連載小説(17回)リュウ……………6頁
	数珠つなぎ(38回)……………8頁

ご意見・ご要望、投稿はメール、又はFAXで  
編集気付(kazuodesu@ma2.justnet.ne.jp) 田北まで

## 会費納入のお願い → 前納制です。

会員の皆さん！

大図研の会費は規定では前納制となっていますので、6月末までに1999年度会費の納入をお願いします。会費は年額6千円（支部費も含む）です。活動するには先立つものはお金、会費が唯一の収入の本会では、これがないと活動が出来ません。みなさんのご協力をお願いします。

### 第9回大図研京都支部委員会の報告

1999年5月11日（火）同志社大学クローバーハウス（午後7時～9時）

出席：篠原、竹本、中嶋、田北、井上、呑海、大館

#### 【報告事項】

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| 1. 会員情報 | ・現在の支部会員数97名（前回から増減なし）    |
| 2. 財政情報 | ・1998年度会費納入者 90名（前回から1名増） |
|         | ・1997年度会費未納者 1名（前回と同じ）    |
|         | ・1996年度会費未納者 1名（前回と同じ）    |

#### 【審議事項】

1. 研究集会について
  - ・日時 7月3日（土） 10:00～16:00
  - ・会場 立命館大学国際平和ミュージアム209号（収容50名）
  - ・テーマについては「図書館員」に焦点をあてたものになるが、どういう視点からとらえるかさらに詰める必要がある。
  - ・講演者である馬場俊明氏に講演内容についてこちらから要望を伝えるためさらに支部委員で話し合う必要がある。
  - ・立命館大からの事例報告を入れる。
  - ・コーディネーター役の候補者に依頼する。
  - ・会場費 午前 9,000円 午後10,000円 終日15,200円
  - ・打ち合わせ会を5月17日（月）19:00に同志社大クローバーハウスで行う。
2. 支部総会について
  - ・議案書討議
    - ・活動総括として例会活動の成果を強調する。
    - ・特別事業基金を使って支部報復刻版の作成・発行することに触れる。
3. 支部報について
  - 1) 5月号について /数珠つなぎ（高橋愛さん）
  - 2) 6月号について 議案書/数珠つなぎ（竹本さん）
4. 支部報復刻版の発行について
5. 研究集会打ち合わせ会
 

5月17日（月）19:00（同志社大クローバーハウス）
6. 次回支部委員会 6月8日（火）19:00～

大図研京都支部報復刻版発行に必要な下記欠号をお持ちの方がいらっしゃら是非奇蹟又は貸出をお願いします。（再録）

#### 「大図研 京都支部報」No欠号（1999/04/15現在）

巻号	発行日	現物様態	現物要否	巻号	発行日	現物様態	現物要否
4	1979/10/15	なし	要	32	1984/06/01	なし	要
7	1980/?/?	なし	要	84	1992/01/01	なし	要
20	1982/05/01	なし	要	102	1993/07/15	なし	要
21	1982/06/25	なし	要	—	—	—	—

お知らせ



## リユウ

西田 治

「じゃあ、またの機会にね！」

「・・・・・・・・・・？」

と云って陽子は社員食堂の方へ急ぎ足で去った。

私も急いで家に帰ると自転車に乗り換えて出かけた。道行く人も残暑にうんざりしているように見えた。暑いからと云う訳じゃないけど、だんだん銀行へ行く決心が鈍りがちになってきた。残金がゼロじゃないだろうかという思いがしてきて不安になった。もし、ゼロだったら、こんな馬鹿馬鹿しいことはない。解約する意味がないじゃないか。「残金は何もありません」と云われた時を想像すると気持ちが萎えてくる。行くのはやめようかと思った。私はついに自転車の方向を通行人とぶつかりそうになりながら変え、引き返し始めた。

でも、このまま家に帰るのなら、いったい何のために休みを取ったんだろうと考えると空しい気がしてきた。もしかして、何千円かあったらと考えた。いろいろと思案の結果、ふと良いアイデアが浮かんだ。それは、まず1万円預金をしてみれば残金も解し、恥もかかなくてすむし、取引銀行だって、1つぐらい増えたって良いじゃないかと思った。私は元気が出てきて、自転車の方向を勢い良く変えて銀行へ行った。

窓口に行くのは気が引けたので、ATMで1万円を入金した。私はATMが吐き出した預金通帳を恐る恐る眺めた。そして、急に嬉しくなって笑ってしまった。残高が5万7千円になっている！4万7千円も残っていたのだ。昨日の損を一度に取り返したと思うと気分が浮き浮きしてきた。

私は、早速胸を張って窓口に行き、住所変更届けと改印の手続きをした。昨日とは正反對の気分では手続が済むのを待った。解約もしなかった。銀行を出ながら、私はもう一度金額を確かめた。間違いなかった。これであのダイヤの分も取り返せたぞ、この通帳も私の物だと思うと暑さも忘れた。自転車のペダルまでが軽くなったように感じた。

途中で喫茶店に入った。植木が良く繁った感じのいい店だった。コーヒーを味わいながら、私はくつろいだ気分になった。なにか妙に豊かな気分になっていた。喫茶店を出た後は、本屋さんにより週刊誌を買って帰った。

今日は美穂も圭子も迎えに行かなかった。私は家に帰ると自分の部屋に寝ころんで一人充実していた。やがて、淳一が帰ってきて、私の部屋を覗き、「お父さん、今日も早いんだね」と云った。続いて美穂がブラブラと帰ってきた。そろそろ圭子も帰ってくる頃だと思っただけで待っていた。

ところが急に電話が鳴りだした。出ると圭子からだった。

「帰ってたの？ 助かったわ！ あなた今8万円持ってる？」

「どうしたんだ?!」私はビックリした。圭子の声は切羽詰まっていた。

「あったら持ってきて欲しいと思って！」

「だから、いったいどうしたんだ？」

私は圭子が会社でなにかとんでもない事をしてしまったのではないかと不安になった。

(次号に続く)

## 今月の「数珠つなぎ 高橋愛さんへ」

5月の連休に故郷の大分に帰省しました。大分自動車道の別府湾SAで休憩し、ふと下を見たら、SAの直ぐ下の広い台地で大きな工事が行われていて看板を見たら立命館アジア太平洋大学の建設工事でした。別府湾が一望できる高台です。振り向けば高原が広がる素晴らしいところです。南米のリオの町を想像させる別府市・大分市の町並みが眼下に広がっています。勉強には非常にいいロケーションだと思いましたよ。(編集子)

